

# 5

## 産業廃棄物の3R

3Rとは、リデュース (Reduce)、リユース (Reuse)、リサイクル (Recycle) のことです。

- ①リデュース (減らす) は、廃棄されるものを減らそうということ。
- ②リユース (再利用) は、できるだけ繰り返し使うこと。
- ③リサイクル (再生利用) は、材料として何かに再生し、何度も使うこと。

事業所では、なるべくごみを出さないように、リデュースやリユースの取組がされています。

たとえば…

### 〔リデュース〕

- ・プラスチック製品の型抜きの方法を検討し、切れ端ができるだけ出ないようにする。→製品ロスの廃プラスチック類が減る。
- ・長持ちする素材を使って、商品寿命を高める。
- ・製造ラインをしっかりと管理し、不良品が発生しないような仕組みにする。

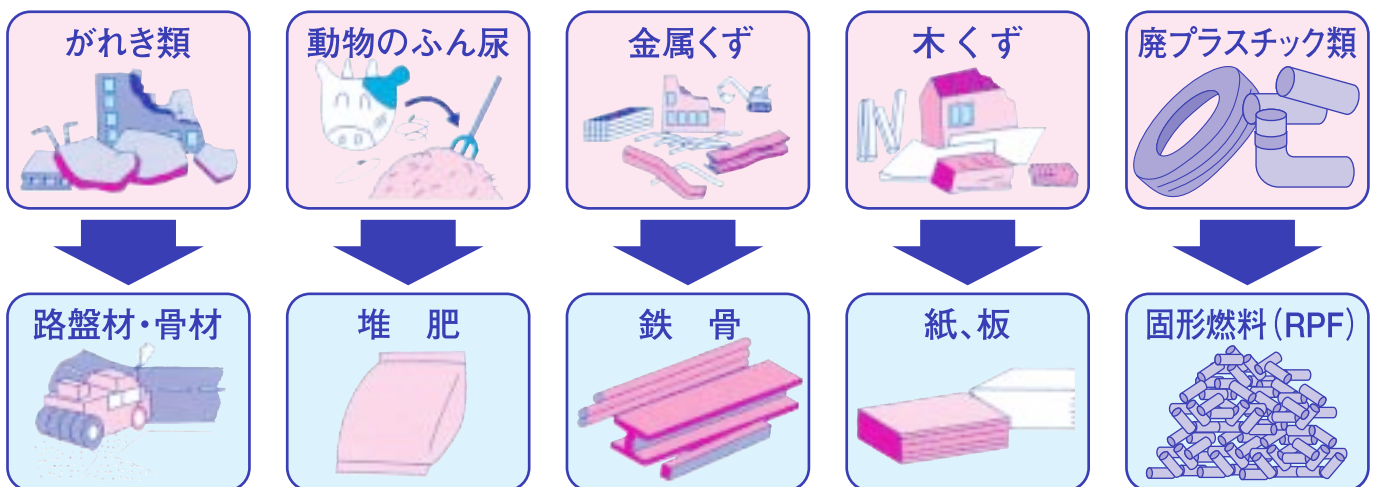
### 〔リユース〕

- ・製品や原材料運搬用の容器を使い捨てから通い箱に替える。  
→廃プラスチック類、紙ゴミ (事業系一般廃棄物) が減る。



また、リサイクルして資源として使えるような取組が進められています。

### リサイクルの例



同じ性状の物がたくさん出てくる産業廃棄物は、いろいろなリサイクルがされています。また、新たなリサイクル方法が日々研究されています。